

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	担当	曜日	時限	授業時間	定員
産業経済論Ⅱ	小林 哲也	水	4	1時限 9:30～11:00 2時限 11:10～12:40 3時限 13:30～15:00 4時限 15:10～16:40 5時限 16:50～18:20 ※社会情勢などにより 時間帯が変更される 場合があります。	若干名
日本経済論Ⅱ	河村 徳士	水	3		
経済史概論Ⅱ	井上 直子	火	3		
近世の日本史Ⅱ	神崎 直美	月	1		
会社法B	佐藤 純訟	木	3		
公立文化施設論	土屋 正臣	月	3		
観光マネジメント入門	石井 龍太	金	1		
地域と産業Ⅱ	石井 龍太	水	2		
日本史概説Ⅱ	石井 龍太	水	1		
* 地域と風土	石井 龍太	月	4		
* 地域と風土	石井 龍太	金	2		
経営分析Ⅱ	山田 優子	木	3		
* 統計数学Ⅱ	清水 優祐	月	2		
* 統計数学Ⅱ	清水 優祐	火	3		
実解析B	山口 博	月	2		
* 数式処理による解析	中村 俊子	金	1		
* 数式処理による解析	中村 俊子	金	2		
エネルギー科学	ティティ レイ	火	2		
生活と化学物質Ⅱ	高橋 理恵子	木	2		
漢方薬	北村 雅史 横川 貴美 玄 美燕	火	2		
ハーブ論	須永 克佳 菊地 秀与	火	1		
英会話Ⅱ	チア スウ アイ	木	3		
接客英語Ⅱ (CR 英語)	三國 信夫	木	1		

*印が付いた科目は受講希望の曜日・時限を選んでください。

- *曜日が異なる科目は複数選択可。曜日が同じ科目は複数選択できません。
- *お申込み後の科目変更はできません。

ホームページ上で最新の情報を確認後、お申込み下さい。

○授業実施形態のご希望は承れません。全ての科目において、社会情勢などにより授業期間の途中で受講方法が変更となる場合があるため、対面授業とオンライン授業のどちらも受講可能な方を募集します。

オンライン授業の場合は、ご自宅等での受講となりますので、インターネット通信環境・インターネットに接続可能な端末等が必要です。通信料などは受講者負担です。端末などの接続や操作方法等のお問い合わせは承っておりません。大学の端末やシステム等のご利用いただけません。

○後期授業は9月21日（水）から始まります。

○学期末試験の受験はできません。但し、授業で小テストが実施される場合は成績評価に関わらず受けていただく場合があります。

(2) 場所

城西大学／城西短期大学（ベースカレッジ）

東武越生線川角駅から徒歩約10分。

※大学シャトルバスのご利用はできません。

※公共交通機関をご利用ください。

お車での通学は、条件がございますので事前にお問い合わせ下さい。



2 受講料等

- (1) 受講料 1科目（半期）につき 10,000円
- (2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意していただきます。

3 受講の申込み

(1) 申込期限 令和4年8月23日(火) [必着]

(2) 申込先

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1

城西大学キャリアサポートセンター

電話 049-271-7795

E-mail extension@josai.ac.jp

(3) 申込方法

E-mailにより、以下の事項①～⑦をもれなく記入の上、お申込み下さい。

※E-mail以外のお申込み方法では受け付け不可となりますのでご注意ください。

- ① 「大学の開放授業講座受講申込」と明記
- ② 郵便番号・住所
- ③ 氏名、ふりがな
- ④ 年齢(令和4年4月1日現在)、性別
- ⑤ 電話番号
- ⑥ PCメールアドレス
- ⑦ 受講希望科目

(4) 選抜方法

定員を超える申し込みがあった場合には、抽選により受講者を決定します。

※受講の可否および受講決定科目は申込者全員にお知らせします。

(5) 受講手続

受講可能な方へ受講手続書類を送付いたします。期日までに書類の返送や受講料納入等の受講手続きをお願いします。

また、本学の都合上、お申し込みから受講開始までの期間が短くなりますがご了承ください。

(6) その他

○一旦納入された受講料につきましては、お返しすることができませんので、あらかじめご了承ください。

○必要に応じた講義資料の配布は、E-mailが基本です。

○次に該当する行為があった場合、申し込み手続中もしくは講座受講中であっても、受講をお断りする場合があります。この場合も、受講料をお返しすることはできません。

- a. 本学の授業実施方法、開講内容、申し込み手続き方法等に対してご賛同いただけない場合
 - b. 講義の進行に影響が出る行為があった場合
 - c. 本学学生や本学学生の保護者からのクレーム等を受けるような行為があった場合
- 以上の点につきましても、予めご了承の上でお申し込みくださいますようお願いいたします。

4 各授業科目の概要及び担当教員

<p>産業経済論Ⅱ (小林 哲也) [後期]</p>	<p>本講では、産業構造の基本的な考え方をおさえながら、その発展と方向性を解説する。また、重要な産業の1つである製造業を取り上げ、その特徴や現状、方向性、さらには課題を探ることで、経済における産業のあり方を理解することを目的とする。</p> <p>本講を通じて産業経済の基本的な考え方についての知識を理解できるようにする。</p> <p>本講の到達目標は、産業経済における基本的な知識の修得及び、それをもとに自ら考えることのできる分析能力の修得にある。</p> <p>教科書 特に指定しない</p>
<p>日本経済論Ⅱ (河村 徳士) [後期]</p>	<p>1970年代から近年までの時期を対象として日本経済の課題を考えます。オイルショックから早期に立ち直った日本経済は経済大国と称されるほど輸出拡大を背景とした経済成長を遂げますが、1990年代以降、一転して低成長の時代に突入しました。経済成長の意義を改めて考え、現在のわれわれの立ち位置を見通したいと思います。講義内容に即した理解を進め、自分で考える力を養いましょう。修得できる力は、①知識・理解になります。講義形式で進めます。2022年度は、まだ決定ではございませんが、オンライン開講が予想されます。概要は次のとおりです。</p> <p>「日本経済論Ⅱ」の内容は次のとおりです。</p> <p>16. 安定成長期の経済構造が理解できる、17. 日本の輸出競争力1が理解できる、18. 日本の輸出競争力2が理解できる、19. 財政再建と民営化が理解できる、20. プラザ合意が理解できる、21. バブル経済が理解できる、22. 平成不況が理解できる、23. 金融危機が理解できる、24. 需要不足の経済が理解できる、25. 小泉政権の構造改革が理解できる、26. 2000年代の緩やかな成長が理解できる、27. アベノミクスの展開が理解できる、28. アベノミクスの限界が理解できる、29. これからの日本経済、30. まとめ</p> <p>以上の内容を予定しています。</p> <p>教科書 講義内容に即して参考文献を紹介します。 持ち物 筆記用具 その他 楽しく勉強しましょう。</p>

<p>経済史概論Ⅱ (井上 直子) [後期]</p>	<p>後期の経済史概論では、ヨーロッパ「現代史」を通して私たちが生きる資本主義社会の諸問題の根源を知り、理解を深めることを目的とします。「市民革命」や「産業革命」をへて出現した産業社会が、世界のどこよりも早くヨーロッパで成立したのは何故か？現在も残る民族差別や南北問題のルーツは？ビデオ鑑賞を取り入れたこの講義に主体的に参加すれば、ファウストのごとく時空を超えた旅をした気分になれるかもしれません。半年の旅を終えた時、ヨーロッパの諸地域を身近に感じられるのみならず、少しだけ現在社会への理解が深まっている、そんな授業を目指します</p> <p>教科書 なし 持ち物 なし その他 授業はオンデマンドにて実施。メールや Forms、YouTube、Word などの使用が前提です。</p>
<p>近世の日本史Ⅱ (神崎 直美) [後期]</p>	<p>「大名夫人の紀行文を読む」</p> <p>日向国延岡藩藩主夫人内藤充真院(幕府の大老・井伊直弼の姉)が執筆した幕末の紀行文「五十三次ねむりの合の手」を紹介し、その中から見所を神崎が作成した現代語訳と共に読みます。講義ですがグループワークも実施します。秀逸な文章力を有した充真院の紀行文を読み味わいながら、日本史学と日本文学を融合した授業をいたします。</p> <p>テキスト データを随時配布します。 参考文献 神崎直美著『幕末大名夫人の知的好奇心一日向国延岡藩内藤充真院一』岩田書院、2016年3月刊行</p>
<p>会社法B (佐藤 純訟) [後期]</p>	<p>①ガイダンス ②会社法概論-振り返り- 会社法制度((前期分)の基礎知識を理解できる。 ③株式会社機関-概論- 株式会社機関の基礎知識を理解できる。 ④株主総会1-意義・権限・決議事項- 株主総会の基礎知識を理解できる。 ⑤株主総会2-議決権行使・招集手続- 議決権行使の態様や招集手続を理解できる。 ⑥株主総会3-問題- 短時間化・集中化の問題と背景を理解し、解決方法を説明できる。 ⑦取締役1-役員の意義と種類- 役員の意義・種類・資格などの基礎知識を理解できる。 ⑧取締役2-役付取締役・代表取締役・執行役- 代表権の意義・指名委員会等設置会社を理解できる。 ⑨取締役3-義務・責任・株主代表訴訟・経営判断の原則- 株主代表訴訟の問題、経営判断の原則を理解できる。</p>

	<p>⑩取締役 4-M&A 対抗策としての第三者割当- M&A 対抗策の態様と第三者割当の問題を理解できる。</p> <p>⑪取締役 5-株式買占事例- 宮入バルブ事件から企業買収の問題を理解し、解決方法を説明できる。</p> <p>⑫監査制度-監査役・会計参与・会計監査人- 監査制度の基礎知識と問題を理解し、解決方法を説明できる。</p> <p>⑬日本のコンプライアンス 日本の企業不祥事問題の背景を理解し、解決方法を説明できる</p> <p>⑭持分会社-日本版 LLC- 持分会社の基礎知識、株式会社との相違点を理解できる。</p> <p>⑮まとめ</p> <p>教科書 教科書は使用せず、毎回、レジュメを事前に配布します。 なお、『ポケット六法令和4年版(¥1,900+税)』を用意してください。毎回、かなりの頻度で使用します。</p> <p>持ち物 特にありません。</p>
<p>公立文化施設論 (土屋 正臣) [後期]</p>	<p>本講義は、公立文化施設の中でも特にミュージアム(博物館・美術館)を取り上げます。近年のミュージアムは資料の収集と保存、調査研究、展示といった基本的機能に加え、市民の自己啓発支援、生活における「第3の場所」としての役割、地域アイデンティティの確立、観光振興といった幅広い役割を担っています。こうしたミュージアムの社会的役割の拡大と地域社会との関係の変化について教員自身の公立文化施設における実務経験に基づきながら言及しつつ、文化によるまちづくりの今日的潮流を考えていきます。このことにより、総論レベルから実務レベルまでを射程に入れ、ミュージアムの実態に即した具体的な問題解決の方法を提示する能力を習得します。</p> <p>教科書 特に用いない</p> <p>持ち物 チャットを使用したディスカッションを行うこともあるので、できればPCを持参することが望ましい。</p>
<p>観光マネジメント入門 (石井 龍太) [後期]</p>	<p>コロナ禍で打撃を受けたものの、日本は観光立国を目指し、来訪者をもてなし経済的恩恵を受けるだけでなく、震災から復興した姿を世界にアピールし、日本の健在を示す政治的意味もあるという。また地域では、遺跡や民俗祭祀の文化資源化、さらにキャラクターコンテンツやサブカルチャーを使った観光客誘致も盛んである。こうした官民上げた動きがある一方で、様々な課題も議論されている。</p> <p>この講義では、主に日本における観光を、様々な具体事例を取り上げながら述べる。講義を通じ、現代日本の観光のあり方と今後の方向性を理解することを目的とする。また将来、観光産業において知識を応用し、観光の実際に連結できる下地をつくることを全体の到達目標とする。</p> <p>【主なテーマ】 日本観光史 観光考古学 エスニックツーリズム ゆるキャラ ロ</p>

	<p>一カルヒーロー アニメツーリズム オリンピックと観光 沖縄観光史</p> <p>教科書 特に指定しません。 持ち物 ノート、筆記用具 その他 毎回プリントを配布します。 参考文献を示しますので、自分の関心に従って知識を深めて下さい。</p>
<p>地域と産業Ⅱ (石井 龍太) [後期]</p>	<p>この講義では様々なテーマを取り上げ、地域の個性を持ちながら、日本と世界に通じる「産業」について、歴史、社会的影響など様々な側面から取り上げる。また地域から周辺へ、世界へと展開した部分についても積極的に扱う。</p> <p>講義を通じ、世界各地で展開する様々な地域産業について、特に共通性と個別性を理解できるようになることを目的とする。様々なテーマの中で周辺地域と比較しながら検証していく手法を採り、地域の産業と地域の個性を世界の中に位置づけ、理解できるようになることを全体の到達目標とする。</p> <p>【主なテーマ】 鉱山史 製鉄史 日本古代窯業史 日本近世窯業史 万国博覧会 内国勸業博覧会</p> <p>教科書 特に指定しません。 持ち物 ノート、筆記用具 その他 毎回プリントを配布します。 参考文献を示しますので、自分の関心に従って知識を深めて下さい。</p>
<p>日本史概説Ⅱ (石井 龍太) [後期]</p>	<p>この講義では、日本列島を舞台に展開した数万年に及ぶ特色ある人類史を様々なテーマから考えていく。後期は、日本列島の南北地域である北海道と琉球諸島を取り上げ、いわゆる中央とは異なる日本史を紹介する。こうすることで、世界の中の日本を歴史的に理解できるようになることを目的とする。講義を通じ、一步踏み込んだ日本史の知識と歴史観を獲得することを到達目標とする。</p> <p>【主なテーマ】 北海道史(旧石器時代、縄文時代、続縄文時代、擦文時代、蝦夷史、アイヌ史、近現代開拓史) 琉球諸島史(旧石器時代、貝塚時代、グスク時代、近世琉球史、近現代琉球史)</p> <p>教科書 特に指定しません。 持ち物 ノート、筆記用具 その他 毎回プリントを配布します。 参考文献を示しますので、自分の関心に従って知識を深めて下さい。</p>

<p>地域と風土 (石井 龍太) [後期] 月曜 4 限</p>	<p>「地域」の「風土」に切り込む方法は沢山あるが、本講義では、日本そして世界各地に伝わる様々な祭事、中でも仮面祭祀を重点的に取り上げて論じる。世界には多種多様な文化集団が存在し、それぞれ特色ある精神文化を築いてきた。</p> <p>地域の祭事を手掛かりに、我々の住む世界の多様性と共通性を探ることを目的とする。講義で取り上げる世界の祭事を切り口として、地域における人々の生活の特色、すなわち「地域と風土」を掘り下げて理解することを到達目標とする。</p> <p>【主なテーマ】 原始古代の仮面習俗 方相氏 なまはげ トシドン ボゼ パーン トゥ マユンガナシ アンガマ アカマタ タルチュム 熊祭 チェゲッテ</p> <p>教科書 特に指定しません。 持ち物 ノート、筆記用具 その他 毎回プリントを配布します。 参考文献を示しますので、自分の関心に従って知識を深めて下さい。</p>
<p>地域と風土 (石井 龍太) [後期] 金曜 2 限</p>	<p>「地域」の「風土」に切り込む方法は沢山あるが、本講義では、日本そして世界各地に伝わる様々な祭事、中でも仮面祭祀を重点的に取り上げて論じる。世界には多種多様な文化集団が存在し、それぞれ特色ある精神文化を築いてきた。</p> <p>地域の祭事を手掛かりに、我々の住む世界の多様性と共通性を探ることを目的とする。講義で取り上げる世界の祭事を切り口として、地域における人々の生活の特色、すなわち「地域と風土」を掘り下げて理解することを到達目標とする。</p> <p>【主なテーマ】 原始古代の仮面習俗 方相氏 なまはげ トシドン ボゼ パーン トゥ マユンガナシ アンガマ アカマタ タルチュム 熊祭 チェゲッテ</p> <p>教科書 特に指定しません。 持ち物 ノート、筆記用具 その他 毎回プリントを配布します。 参考文献を示しますので、自分の関心に従って知識を深めて下さい。</p>

<p>経営分析Ⅱ (山田 優子) [後期]</p>	<p>会計は「ビジネスの言語」といわれ、企業にとって必要不可欠なものである。すなわち、企業は事業活動の結果を帳簿に記録し、財務諸表を作成しなければならない。</p> <p>財務諸表は、企業を取り巻く利害関係者がその企業の財政状態および経営成績を理解するうえで重要なだけでなく、企業内部での経営管理にも役立つ。</p> <p>本講義では、企業が外部に公表している財務諸表を利用して行う財務諸表分析と、企業内での業績管理（利益管理、資金管理等）のさまざまな手法を理解することを目標としている。</p> <p>本講義の目標は、財務諸表の構造・読み方・分析等の応用知識（ビジネス会計検定2級合格程度）を習得することである。</p> <p>講義は毎回「(前半) 知識のインプット・(後半) ワークショップ」のセットで行う。会計学に関心があり、ワークショップや課題にも主体的に取り組む意欲のある学生を歓迎する。</p> <p>教科書 『ビジネス会計検定試験 公式テキスト2級』中央経済社 持ち物 必ず電卓を持参すること その他 担当教員は、公認会計士として財務諸表監査やコンサルティングの実務経験があり、企業の実例を織り交ぜながら講義を展開する。</p>
<p>統計数学Ⅱ (清水 優祐) [後期] 月曜2限</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. マルコフの不等式、チェビシェフの不等式、大数の法則：マルコフの不等式、チェビシェフの不等式が導出できる。大数の法則を理解し、説明できる。 2. 中心極限定理とその応用：中心極限定理の意味を理解し、二項分布の正規分布近似に適用できる。 3. 母集団と統計的推測：母集団と標本について理解し、統計的推測の概念を説明できる。 4. 統計量、標本平均の分布：統計量、標本平均の分布について理解できる。 5. 正規分布に関連した分布～カイ二乗分布、t分布、F分布～：カイ二乗分布、t分布、F分布の定義とその特徴が理解できる。 6. 推定量と点推定：母数の推定法として、点推定の考え方が理解できる。 7. 不偏性、有効性、一致性：推定量の3つの性質、不偏性、有効性、一致性が理解できる。 8. 演習：演習を通して、これまでの知識・理解の確認を行う。 9. 推定量の構成とモーメント法・最尤法：推定量の構成法として、モーメント法や最尤法の考え方が理解できる。 10. 区間推定とは：母数の推定法として、区間推定の考え方が理解できる。 11. 母平均の区間推定：正規母集団の平均の信頼区間が導出できる。 12. 母比率の区間推定：母集団の比率の信頼区間が導出できる。 13. 仮説検定とは：仮説検定の考え方が理解できる。 14. 母平均の検定：仮説検定を正規母集団の平均に適用できる。 15. 母分散の検定：仮説検定を正規母集団の分散に適用できる。

	<p>教科書 なし。講義スライドを電子ファイルで配布する。 持ち物 なし。 その他 講義スライドをプロジェクターに写して授業を行います。</p>
<p>統計数学Ⅱ (清水 優祐) [後期] 火曜 3 限</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. マルコフの不等式、チェビシェフの不等式、大数の法則：マルコフの不等式、チェビシェフの不等式が導出できる。大数の法則を理解し、説明できる。 2. 中心極限定理とその応用：中心極限定理の意味を理解し、二項分布の正規分布近似に適用できる。 3. 母集団と統計的推測：母集団と標本について理解し、統計的推測の概念を説明できる。 4. 統計量、標本平均の分布：統計量、標本平均の分布について理解できる。 5. 正規分布に関連した分布～カイ二乗分布、t 分布、F 分布～：カイ二乗分布、t 分布、F 分布の定義とその特徴が理解できる。 6. 推定量と点推定：母数の推定法として、点推定の考え方が理解できる。 7. 不偏性、有効性、一致性：推定量の 3 つの性質、不偏性、有効性、一致性が理解できる。 8. 演習：演習を通して、これまでの知識・理解の確認を行う。 9. 推定量の構成とモーメント法・最尤法：推定量の構成法として、モーメント法や最尤法の考え方が理解できる。 10. 区間推定とは：母数の推定法として、区間推定の考え方が理解できる。 11. 母平均の区間推定：正規母集団の平均の信頼区間が導出できる。 12. 母比率の区間推定：母集団の比率の信頼区間が導出できる。 13. 仮説検定とは：仮説検定の考え方が理解できる。 14. 母平均の検定：仮説検定を正規母集団の平均に適用できる。 15. 母分散の検定：仮説検定を正規母集団の分散に適用できる。 <p>教科書 なし。講義スライドを電子ファイルで配布する。 持ち物 なし。 その他 講義スライドをプロジェクターに写して授業を行います。</p>
<p>実解析 B (山口 博) [後期]</p>	<p>後期は、前期で修得した、測度論、ルベーグ測度論の修得を踏まえて、積分論、ルベーグ積分論の修得を目標とする。 講義は対面で行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 可測関数：可測空間 2 可測関数：可測関数、単関数 3 可測関数：Borel 可測関数、Lebesgue 可測関数 4 可測関数：Egorov の定理 5 積分：可測関数の積分 (1) 6 積分：可測関数の積分 (2) 7 積分：収束定理と不等式 (1) 8 積分：収束定理と不等式 (2) 9 積分：収束定理と不等式 (3)

	<p>10 Fubini の定理：直積測度と Fubini の定理 (1) 11 Fubini の定理：直積測度と Fubini の定理 (2) 12 Lebesgue 積分：Lebesgue 積分の性質 (1) 13 Lebesgue 積分：Lebesgue 積分の性質 (2) 14 関数空間：関数空間 (1) 15 関数空間：関数空間 (2)</p> <p>教科書 参考書：鶴見 茂 著、測度と積分、理工学社 その他 参考書：猪狩 惺 著、実解析入門、岩波書店</p>
<p>数式処理による解析 (中村 俊子) [後期] 金曜 1 限</p>	<p>解析学に関連した様々なトピックスについて、講義と数式処理ソフト Maple を用いたコンピュータ実習を行う。解説を聞いて各トピックスの概要を理解した上で、コンピュータ実習に取り組む。Maple の使い方を習得するとともに、Maple でグラフを描いたり数値計算を行うことを通して定理や公式を具体的・視覚的に捉え深く理解することにより、種々の問題解決に役立つ知識と技能を修得する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 初等関数、関数のグラフ 2 1 変数関数の極限、微分、積分 3 2 変数関数のグラフと極限 (1) 4 2 変数関数のグラフと極限 (2) 5 偏微分と接平面 (1) 6 偏微分と接平面 (2) 7 陰関数、条件付き極値問題 (1) 8 陰関数、条件付き極値問題 (2) 9 平面曲線と空間曲線 (1) 10 平面曲線と空間曲線 (2) 11 曲面、空間極座標 (1) 12 曲面、空間極座標 (2) 13 微分方程式 (1) 14 微分方程式 (2) 15 アニメーションの作成 <p>教科書 特に指定しない。適宜、資料やプリントを配布する。 持ち物 筆記用具</p>
<p>数式処理による解析 (中村 俊子) [後期] 金曜 2 限</p>	<p>解析学に関連した様々なトピックスについて、講義と数式処理ソフト Maple を用いたコンピュータ実習を行う。解説を聞いて各トピックスの概要を理解した上で、コンピュータ実習に取り組む。Maple の使い方を習得するとともに、Maple でグラフを描いたり数値計算を行うことを通して定理や公式を具体的・視覚的に捉え深く理解することにより、種々の問題解決に役立つ知識と技能を修得する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 初等関数、関数のグラフ 2 1 変数関数の極限、微分、積分 3 2 変数関数のグラフと極限 (1) 4 2 変数関数のグラフと極限 (2) 5 偏微分と接平面 (1)

	<p>6 偏微分と接平面 (2) 7 陰関数、条件付き極値問題 (1) 8 陰関数、条件付き極値問題 (2) 9 平面曲線と空間曲線 (1) 10 平面曲線と空間曲線 (2) 11 曲面、空間極座標 (1) 12 曲面、空間極座標 (2) 13 微分方程式 (1) 14 微分方程式 (2) 15 アニメーションの作成</p> <p>教科書 特に指定しない。適宜、資料やプリントを配布する。 持ち物 筆記用具</p>
<p>エネルギー科学 (ティティレイ) [後期]</p>	<p>社会的にエネルギー問題が話題となるようになり、エネルギー源も多様化してきた。この講義では化学に必要なエネルギーの概念から始まり、運動、位置、熱、電気、光エネルギーの相互変換について解説し、新しいエネルギー源を含め、様々なエネルギー源の利点および問題点を掘り下げていくことにより、創造的思考力を養い、エネルギーに対する幅広い見識を得ることを目的としている。</p> <p>講義項目 15回概要：エネルギー利用歴史1回、熱機関1回、発電1回、核化学2回、原子力2回、太陽光発電3回、風力1回、地熱1回、リサイクルエネルギー1回、地域・コミュニティー1回、まとめ・ディスカッション1回</p> <p>教科書 エネルギーの科学 第2版、(人類の未来に向けて) 安井伸郎(著)を教科書として毎回資料を配布します。 持ち物 筆記用具、 その他 参考書：コミュニティーエネルギー (室田武、他。)(著)</p>
<p>生活と化学物質Ⅱ (高橋 理恵子) [後期]</p>	<p>化学そのものを中心に据えながらその実用性や応用面などを通し化学と日常生活の結びつきについて講義を行います。授業は化学科教員全員が得意分野を中心として趣向をこらしたテーマを設定したオムニバス形式で進めます。15回分のテーマは以下の通りです。</p> <p>1. 身の回りの毒 2. エアロゾル-大気中の微粒子- 3. 化学の黎明 4. 色の化学 5. ペロプスカイト太陽電池 6. 燃料電池の仕組み 7. 動物の性～性染色体とホルモン 8. 身近な機能性物質～磁石の起源とその応用 9. ディスプレイ材料 10. 身近な名前を持つ化学物質たち 11. 生活と放射能～放射線の持つ性質 12. 生活と放射能～放射線の生体への影響と産業利用 13. 14. 身の回りの表面科学Ⅰ、Ⅱ 15. あまーい化学漫談</p> <p>教科書 使用しません。毎回資料を配布します。 持ち物 筆記用具</p>

<p>漢方薬 (北村 雅史) (横川 貴美) (玄 美燕) [後期]</p>	<p>【授業の方法・講義手法の概要】 教科書および配布資料に基づき講義形式で行う。</p> <p>漢方医学の考え方、代表的な漢方処方について体系的に理解し、現代医療で使用される生薬・漢方薬について理解することを目的とします。漢方医学は中国で生まれ、日本で独自に発達した医学です。漢方の歴史、漢方・中医学の特徴について学び、漢方薬の薬効、生薬の薬能、頻用漢方処方の適応となる証、症状や疾患に関する知識を習得します。</p> <p>教科書 実践漢方生薬学（京都廣川書店） 持ち物 なし</p>
<p>ハーブ論 (須永 克佳) (菊地 秀与) [後期]</p>	<p>【授業の方法・講義手法の概要】 配布資料に基づき講義形式で行う。</p> <p>ハーブとは香草や薬草と邦訳され、人の生活に役立つ植物を指します。その中で人の健康維持のために利用しようとするものはメディカルハーブと呼ばれます。現在、健康志向が高まり、自分の健康を自分で守るという「セルフメディケーション」が推進されており、メディカルハーブの活用が進められています。さらにメディカルハーブは、機能性表示食品や健康食品の素材としても注目されています。</p> <p>本講座ではメディカルハーブをセルフメディケーションに安全かつ有効に活用するための知識、すなわち機能性（作用）、有効成分、安全性、使用方法、医薬品との相互作用などについて修得することを目的とします。また、メディカルハーブを活用するアロマセラピーやハーブ療法など植物療法（フィトセラピー）の概要についても学びます。</p> <p>教科書 配布資料</p>
<p>英会話Ⅱ (チア スウ アイ) [後期]</p>	<p>1. 授業の概要 職場の英会話で必要とされる一般的な表現や単語が学習出来るように構成されており、学生の英会話スキルの改善と自覚を促し、グローバル化を理解することを目的としています。</p> <p>2. 授業の目的 (1) 職場で日常英会話の表現するのに便利な基本的な言葉の使い方を勉強することを目的とする。 (2) コミュニケーションや文の構造について基本的な語彙を勉強することを目的とする。</p> <p>3. 学習成果 前に踏み出す力：コミュニケーションスキル、生涯学習力、総合的な学習経験と創造的思考力 ビジネススキル：英語のコミュニケーション・スキル</p>

	<p>4. 授業の到達目標 日常英会話の基本的な知識を身につけて、読み、書き、聞き、話すことが出来るようになる。</p> <p>教科書 Title: Go Global (English for Global Business) Authors: Garry Pearson, Graham Skerritt & Hiroshi Yoshizuka Publisher: SEIBIDO (成美堂出版) ISBN978-4-7919-7184-8</p>
<p>接客英語Ⅱ (CR 英語) (三國 信夫) [後期]</p>	<p>(1) 授業の概要 語学・基礎</p> <p>(2) 授業の目的 訪日外国人観光客が再び少しずつ増加し始めている昨今、接客業においても外国人観光客への対応が迫られています。 この授業では、実際の接客場面でどのような英語表現を使用したら良いのか、具体的なシーンを想定しながら重要な英語表現を学んでいきます。</p> <p>(3) 学習成果 就職後にも役に立つ英語が身につきます。 英語を通してコミュニケーション力が身につきます (①前に踏み出す力)。 接客英語を学ぶことで、就職活動の準備もできます (⑤ビジネススキル)。</p> <p>(4) 授業の到達目標 広い教養と、深い専門的な知識や技能を備え、地域社会や国際社会で活躍できる能力。</p> <p>教科書 授業開始時に指示します</p>